

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス ふあくとりーくらぶ		
○保護者評価実施期間	令和7年2月14日		～ 令和7年3月7日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	15世帯	(回答者数) 13世帯
○従業者評価実施期間	令和7年2月14日		～ 令和7年3月7日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月21日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保育士や児童指導員が余裕をもって配置されていて、利用児童一人ひとりに合った療育ができるよう心掛けています。また、専門性を活かして、それぞれの児童の状態把握と療育支援を提供させて頂いています。	職員間で情報交換や療育の検討を行うことで、より質の高い療育が提供できるようにしています。また、必要時には他の事業所と連絡を取り合って情報共有をしています。	積極的に研修に参加し職員一人一人の専門的知識の更なる向上を図ります。そして連携を深めてより質の高い療育支援が提供できるように取り組んでいきます。
2	子供たちの活動等のスペースを十分に確保することが出来ています。	ボルダリングや卓球、バスケットゴール等の思いっきり身体を動かせるスペースや学習、調理、ボードゲーム等に取り組むスペース、個別に過ごせる部屋等、児童の状態に応じた活動場所を提供できています。	事業所内での環境を整えていくだけでなく、社会資源を有効に活用することで子供たちが意欲的に活動に取り組んでいけるようにします。
3	室内での活動以外で、季節の行事や屋外活動を多く取り入れて体験させることで心身機能の向上と興味関心が広がるきっかけ作りをしています。	毎月、季節の行事（花見・遠足・ソーメン流し・デイキャンプ・夏祭り・お月見・餅つき・節分・ひな祭り等）や外出行事を実施して体験していただくことで様々な能力の向上や興味関心の広がりを図っています。	他の事業所や地域住民の方々とも連携を図って交流を深めていくことで、様々な取り組みに興味を持ち地域の一人として活動の場を広げていけるようにしていきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との交流の機会の提供が出来ていない。	職員が地域のイベントや児童クラブや児童館と活動する機会を把握していないこともありますが、集団行動に参加できない児童もいるため、地域との交流が精神的な負担になることも考えています。	高校生や大学生等のボランティアや様々な実習の受け入れ、地域に出るイベントについての情報収集を行っています。
2	保護者会や保護者の研修の場が提供できてない。	複数事業所の利用者もいて場面設定が難しい面もあります。また、保護者様間のつながりを求められる方も求められない方もいらっしゃいます。	家族会を通して保護者、本人、きょうだい間でのつながりから職員、お友達、お友達の家族へと交流を深めていくことでつながりが出来るようにしていきます。また、研修に関する情報を集めて提供できるようにしていきます。
3	各種マニュアルの策定や非常災害を想定した定期的な避難訓練等の情報発信について	定期的に避難訓練等を実施して通信やLINE等で発信していますが、その取り組みについて保護者の皆様にしっかりと伝わってない現状があります。	通信等での発信だけでなく、家族会での説明や避難訓練の実施やマニュアルのみを扱った通信を作成しご家庭にお配りすることでしっかりと情報をお伝えできるようにしていきます。